



萩原朔太郎没後80年記念  
萩原朔太郎大全2022



「それは、白日夢のような奇妙な  
空しい実在感を、日本の詩で誰も  
描いたことがないほど明晰に、し  
かも読むものの心に抵抗しがたく  
入るように書いた詩であった。」

(伊藤整「若い詩人の肖像」)

青年時代の伊藤整の憧れの詩人  
萩原朔太郎の詩の世界を、  
前橋文学館収蔵の  
朔太郎撮影写真等と共に紹介いたします。

# 萩原朔太郎と伊藤整

あこがれ

## ——「若い詩人」の憧憬——

### 市立小樽文学館

2022年9月3日(土)～11月3日(木・祝)

休館日 月曜日(9月19日、10月10日を除く)  
9月20日(火)、21日(水)、27日(火)  
10月4日(火)～7日(金)、11日(火)、  
12日(水)

場 所 文学館展示室 無料コーナー

入館料 無 料

後 援 小樽文学舎

協 力 萩原朔太郎記念・水と緑と詩のまち 前橋文学館

同時開催 「文豪とアルケミスト」タイアップ 企画展  
小樽に残した文豪の足跡2 懐かしい人々  
(キャラクター)萩原朔太郎・石川啄木・小林多喜二・

志賀直哉・武者小路実篤

常設展示室にて 9月25日(日)まで

入館料 300円(高校生・市内高齢者 150円)

お問合せ 市立小樽文学館 Tel (0134) 32-2388



伊藤 整